

自教労働者

東京自動車教習所労働組合機関紙

発行 者
 東京自動車教習所労働組合
 〒110-0003東京都台東区根岸4-11-10
 TEL03-3871-6470 Fax 03-3871-6473
 E-mail tdu@toujikyo.or.jp
 URL http://www.toujikyo.or.jp

東自教 広島学習会

原子爆弾の脅威に、身震いした！



焼け野原を思うと胸が痛む



小金井支部 稲葉支部長

11月6日～7日、東自教労組の仲間13人が広島平和記念資料館を訪問し、様々な展示物やガイドなどから戦争の悲惨さ・平和の大切さを学習しました。

1泊2日の行程で資料館の他、平和記念公園、広島城、宮島などに足を運ぶ観光も満喫しました。

11月6日7日、8支部13名で広島、宮島へ学習会に行きました。中でも、平和記念資料

館では、入館してすぐのところ、原子爆弾が投下された直後のキノコ雲の写真が展示されておりいきなり身震いしてしまうほどの衝撃を受けました。

その後も、被爆者が放射線、熱線、爆風などによる被害の惨状を示す写真や資料の展示物を見学してきました。

また、爆心地近くの原爆ドームや平和記念公園にも足を運んできました。平日の月曜日でしたが、多勢の外国人も含む観光客や修学旅行生等もいました。皆平和願う気持ちのように見えました。

公園やその近くを流れる川も凄く整備され



2016年5月17日
 オバマ大統領が
 広島平和記念資料館を訪問

ていて綺麗な状態ではありますが、当時はその一面が焼け野原となったのかと思うと胸が痛みます。

今回、初めて広島に行きましたが、より核兵器のない平和な社会を実現することを強く願う気持ちになるとともに今、自分達ができることは何かと考えると、少しでも政治に関心を持ち、安保法案について考えていくことであると思いました。

国民が感心を持ち続ける 必要がある



金町支部 伏見支部長

私は小学生のとき、終戦記念日ごろに第二次世界大戦の日本の状況を知る人を招き入れ、当時の状況を聞いた経験があります。しかし、戦後70年以上経ち当時を経験した人が少なくなり実体験を聞く機会は今後なくなると思います。今回勉強会として広島平和記念資料館に足を運び当時の悲惨な状況を改めて目の当たりにしました。広島平和記念資料館には世界中の人が訪れ原子爆弾の脅威を学びました。資料館には「黒焦げになった弁当」「8時15分で止まった時計」などがありましたが、私が気になったのが「平和へのメッセージ」です。これは来訪者が自由にメッセージを書くことができますが、皆さん同じように核兵器の反対や戦争反対の言葉が多く書かれていました。東自教として政治に関する運動にも参加していく上で今回の学習会が開かれました。日本という国が間違えた方向に進めばそこで生活する私たちが被害を被ることは必死です。これからも平和な生活を営む上では諸活動を通じ国民が関心を持ち続ける必要があると思いました。

学び、感じたことを子供に伝える



八王子中央支部 中島支部長

11月7日、私は何かに導かれてそこに立っていた——。

ここは原爆ドーム。教科書だけでは分からない、現場に行かなければ分からないことがそこにはありました。整備された綺麗な街並みを見れば、ここがかつて人類の手により、死の雨が降り注ぎ、地獄絵図が繰り広げられた爆心地付近であるとは信じがたいものがありました。

しかし、私は保存のための補強工事が施された以外は当時のままの原爆ドームを目の当たりにしたとき、71年前にこの上空およそ600mの地点で原子爆弾が炸裂し、被爆した人達がこの場所にいたのだという事実を実感させられることとなります。

ドーム前では笑顔で記念撮影をする外国人がおり、その姿に違和感を覚えました。テレビなどでの映像では何度も見たことがありましたが、資料館で実際に焼け焦げた衣服の現物や被爆者の方々の資料を見ると、当時のこの場所がいかにも悲惨な状況であったのが伝わってきて、目頭に込み上げてくるものを溢れないようにすることで精一杯でした。

理屈でなく戦争はいけない、核兵器は廃絶しなければなら



地球平和監視時計
原爆投下から、26026日

ない。原爆の悲惨さを直に感じた私は心からそう思いました。

また、平和でなければ自由な労働運動もできません。今回、広島に来て改めて平和と自由の大切さを知ることになりました。「百聞は一見にしかず」です。実際に目で見て、肌で感じた者でなければ語れないことがあります。この日に学び、感じたことを子供たちに伝えようと思います。恥ずかしながら、この学習会がなければ生涯広島に行くことは無かったかも知れません。学習会に参加する機会を与えてくれた東自教に感謝します。

参加者は委員長を含め13人、平和についての論議は夜中まで繰り広げられました。私はこの日、当初は有志での参加としていたものを津田委員長が「有志ではなく、本部として取り組み」と言った本当の意味を知ることになりました。



第12回ツーリング大会

毎年 年2回 恒例のツーリング大会に参加しました。家を出てから、ポツポツと雨が降ってきた。嫌な予感…

集合場所の海老名SAに着いた頃は、小雨になっていた。いつもと違う…それは、二輪が少ない、というか 3台のみ。平塚PAで 八王子中央の皆さんと合流し、ここから、バイク3台 車12台の



総勢28名の 珍!! ツーリング (ドライブ!) 大会が始まった。PAを出て 更に激しく雨が降り注いだ 小雨から大雨へ … 高速を降り、箱根新道を抜け、芦ノ湖スカイラインへ 晴れの日であれば 芦ノ湖や箱根山そして富士山を眺めながらの 爽快なワインディングロードだ! しかし この天候 全く見えない、雲の中を走っていた。

目的地の 桃源台ビューレストランに辿り着いた。海賊船2隻が お出迎え、見晴らしは悪かったものの、雲が掛かった 幻想的な光景が拡がり それはそれで 趣があり良かった。海賊船に乗ったり、麦酒をたしなむ? 方も…

有意義なランチタイムとなりました。中井PAの 総括では、初参加の方達も 非常に楽しんでくれて また、次は バイクで 参加と意気込んでる方が 殆どでしたので 次回は もっと盛り上がる予感がします。今回も、無事、事故もなく、終える事が出来ました。

そして何より バイク参加3名の方達には 気合いの「東自教 魂!!」を 存分に 感じました。大変 お疲れ様でした。



日通労組結成 50周年記念 レセプション



11月19日（土）初台・オペラシティで、日通労組の組合結成50周年記念レセプションが、日通労組組合員や上部団体役員、東自教労組から遠藤副委員長と熊谷書記長、日通の経営陣も参加し盛大に行われました。

日通労組の細川委員長は「組合員の奮闘によって、記念すべき日を迎えることが出来た。60周年まで皆さんと団結し奮闘していきたい。」と挨拶しました。



来賓挨拶をする
遠藤副委員長

東自教労組の遠藤副委員長は「日通労組組合結成50周年レセプション開催にあたり、心からお祝いを申し上げます。これまで自教労働運動を牽引し、様々な要求前進を図ってこられたことに敬意を表します。今後も日通労組と東自教労組の団結強化で、仲間の生活と労働条件の改善に向け奮闘していきましょう」挨拶しました。

和泉支部で 会社が支配介入！

組合員が送迎バスを運転中に、追突事故をおこしてしまいました。

その件で、会社は労使協定に基づいた懲罰委員会の開催を要請してきたことから支部は了承しました。しかし、会社は「組合側懲罰委員は、四役以外の者でなければ認めない」と支配介入をしてきました。

支部は、「人選に介入することは容認できない」と通告書を提出し、団体交渉でも通告してきました。しかし、会社は「本社の安田専務がそう言っているから、支部長以外でなければ懲罰委員を認めない」と支配介入を続ける意志を表明しています。

懲罰委員の人選に関して、会社が介入することは決して許されることはありません。

以上の理由から、11月22日に東京都労働委員会にあっせん申請を行いました。

支部は組合攻撃の一環であり、断固闘っていくことにしています。

労働委員会へあっせん申請

共同センター政策委員会開催

11月21～22日、上野区民館に各地方から6名の代表者が集まり、来年6月に予定している制度政策要求について論議しました。

皆さんの要望などがあれば、支部執行委員に要請してください。幹事会で確認できれば各省庁に要請します。

(5) 自教労働者第106号

2016年11月25日

報告事項を報告する平田組

合員



定年を仲間に祝福され

る

組合員労働学校開催



のと理解できた」「支部での話し合いの内容も初めて頭の中で繋がってきて、皆さんが私達労働者の為にどれだけ頑張ってきたか、本部の方々がどれだけ尽力されているか理解できました。」などの意見を頂きました。

懇親会も盛り上がり成功裡に終了しました。

8月29日（月）上野区民館に講師と参加者を含め総勢31名が参加し、①東自教の歴史、②取り巻く情勢と自教労運動、③戦争法の成立と雇用規制改革の動き、を議題とした講義を受講しました。

参加者の感想では、「労働組合の歴史を知り、今の東自教各支部の努力の積みによって現在も保たれており、次の世代の者たちも同じ努力と決意をもってあたらなければならないと強く感じた」「現在の賃金・労働条件は会社から与えられたものではなく、組合が長い期間をかけて闘いかちとったも

丸山組合員



桜澤副支部長の団結ガンバロー

新東京支部 団結学習会!



恒例となっている新東京支部の団結学習会が、9月11日に小平市の福祉会館で開催されました。

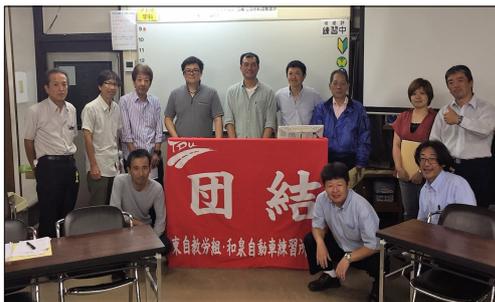
支部組合員その他、本部から熊谷書記長も参加しました。

学習会では、①組合員の結婚報告、②二輪全国大会優勝報告、③定年報告等の他、支部の当面の課題を演劇方式で学習しました。

前回の学習会に引き続き、お酒も出て大変盛り上がり組合員の団結強化が図られた心温まる学習会となりました。



和泉支部定期大会



9月13日定期大会後の集合写真

王子支部 職場集会



10月1日
職場報告
集会の様子

